

道立特別支援学校高等部卒業生の就労状況

令和8年（2026年）2月10日

北海道教育庁学校教育局特別支援教育課

1 企業等への就労状況

(1) 就労者数

特別支援学校高等部（職業学科）及び専攻科の卒業生のうち、例年、約半数が一般企業や就労継続支援A型事業所に就労しています。

特別支援学校高等部（職業学科）及び専攻科の卒業者数と就労者数等

	R3.3卒業	R4.3卒業	R5.3卒業	R6.3卒業	R7.3卒業
卒業者数	648	659	625	593	560
就労希望者数	323	328	329	307	272
就労者数	322	326	323	306	268

(2) 業種

特別支援学校高等部（職業学科）及び専攻科の卒業生は、幅広い業種に就労しています。

令和6年度末特別支援学校高等部（職業学科）及び専攻科卒業生の業種別就労先の割合

卸売業、小売業	25.7%	生活関連サービス業、娯楽業	4.9%
製造業	15.3%	運輸業、郵便業	4.2%
医療・福祉	11.8%	農業・漁業	3.8%
飲食サービス業	11.5%	建築業	1.0%
サービス業（ほかに分類されないもの）	10.1%	学術研究、専門・技術サービス業	0.7%
複合サービス事業	6.6%	その他	4.4%

2 企業の皆様へのお願い

特別支援学校には、作業に集中して取り組み、与えられた仕事を最後までやり遂げる力を持った生徒がたくさんいます。生徒を受け入れていただいた企業の皆様からは、勤務態度や働きぶりについて、高い評価をいただいています。

生徒が自身の力を十分に発揮し、将来の就労につなげていくためには、在学中から様々な職種や業務を経験することが重要です。

まずは、特別支援学校高等部の現場実習（一定期間、企業等で就労体験を行う学習）へのご協力をお願いします。

○ ご協力いただいている企業の皆様からの声

- ・従業員が仕事を教えることをきっかけに、コミュニケーションが広がり職場の雰囲気が良くなった。
- ・力仕事や繰り返しの作業にも、一生懸命取り組む姿勢が、周囲の従業員の良い刺激となっている。